

## 会 議 録

会議名	令和5年度 第1回 山陽小野田市国民健康保険運営協議会
開催日時	令和5年8月17日(木) 15時00分～16時20分
開催場所	市役所第二別館2階 会議室2
出席委員	中川 正治 野原 由理子 服部 正美 村上 美喜子 伊藤 忍 三原 豊弘 上林 雅樹 小川 真理子 町田 正勝 石原 克宏 村上 美代子 土井 克彦 古屋 憲太郎 (計13名)
欠席委員	山本 直仁
事務担当課 及び事務局出 席者	福祉部 部長 吉岡 忠司 保険年金課 課長 亀崎 芳江 課長補佐 伊藤 佳和子 主査兼国保係長 鈴木 一史 収納係長 村上 陽子 保健事業係長 林 美由紀
会議次第	1 開会 2 福祉部長あいさつ 3 出席委員数報告(会議成立の報告) 4 議事 (1) 国民健康保険制度について (2) 令和4年度国民健康保険特別会計決算(案)について (3) 令和5年度国民健康保険料率について(報告) (4) その他 5 閉会

議 事 内 容	
委員 事務局	<p><u>議事1 国民健康保険制度について</u>  <b>【資料1を用い制度の概略説明】</b></p> <p>P6 決算の状況について</p> <p>●単年度収支令和2年度黒字で令和3年度以降が赤字となっている要因は？</p> <p>→令和2年度 保険料収納率が良かった。          コロナ感染症の影響もあり、保健事業が中止や規模縮小となった為、事業費が少なかったことも原因と考えられる。          ※単年度収支には基金繰入金、積立金を含む。          基金繰入金、積立金の比較において繰入金が多い。</p>

<p>委員 事務局</p>	<p>●単年度収支と実質収支の違いは？ →単年度収支とは、形式収支（歳入－歳出）から前年度の繰越分を差し引いたものであり、実質収支はそこから、基金の要素を除外したものである。基金からの繰入金は貯金の取り崩しのようなものと考えていただきたい。現状、基金を考慮しない場合は、大幅な赤字になる。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>P7 基金残高の推移について ●「一定程度の残高」とはどの程度を考えているのか？例えば一定程度とは5億円といった具合なのか？それを下回った場合は、市から補填してもらえるのか？ →財政の不足分について、市から補填することはできない。予算編成時、2億円以上の基金繰入を行っていることや、事業費納付金の負担が大きくなった場合に不足部分を即座に保険料に転嫁することは難しいため、最低でも3億円は維持していきたいと考えている。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>●3億円維持することだが、現状の残高9億円の残高を多いと見ているのか？ →残高が3億円になるまで何もしないで使い続けることはできない。基金を維持していくためにも、適正な料率設定が必要となると考えている。</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>P4 国民健康保険の財政 P5 事業費納付金額の推移 ●保険料に含まれている「介護分」はどのように整理されるのか？年金の中から引かれる介護保険料は、国民健康保険料収入に含まれて整理されているのか？ →年金の中から引かれている介護保険料は、国民健康保険料の会計の中には含まれていない。国民健康保険料の中で徴収する40歳～64歳の介護分に関しては、事業費納付金の介護納付金として拠出する制度となっている。</p> <p>&lt;異議無く了承&gt;</p>
<p>委員 事務局</p>	<p>議事2 令和4年度国民健康保険特別会計決算（案）について 【資料2を用い決算概略説明】 ●事業費納付金と保険料・税の明細等はどうなっているか？ →保険料は歳入の「1 保険料・税」に徴収した保険料、事業費納付金は</p>

<p>委員 事務局</p>	<p>歳出の「3 事業費納付金」に記載している。</p> <p>●市町によって事業費納付金は異なるのか？保険料の料率は各市で決定しているのか？</p> <p>→事業納付金は市町によって異なる。医療費水準や所得水準などを加味して県が決定する。</p> <p>&lt;異議無く承認&gt;</p>
<p>事務局    委員 事務局  委員 事務局</p>	<p><u>議事3：令和5年度国民健康保険料率について（報告）</u> 【資料3を用い料率内容説明】</p> <p><u>来年度以降の保険料率の設定について</u></p> <p>事業費納付金の額等により、市が令和6年度の保険料率の見直しを行う必要があると考える場合は、次回の国保運営協議会において、料率の改定幅など皆様にお示しさせていただきたいと考えている。</p> <p>●資料3の4保険料率 5保険料率の推移の数字がおかしい →4が誤り 介護分 均等割 6,300円 平等割 4,200円が正しい。</p> <p>●資料4の中で人口の推移は減少傾向のようだが、国保被保険者も減る見込みなのか？ →被保険者は、後期高齢者制度への移行や社会保険の加入要件の緩和により減少する見込み。</p> <p>&lt;異議無く了承&gt;</p>
<p>委員 事務局  委員 事務局</p>	<p><u>議事4：その他</u> 【資料5を用いデータヘルス計画の策定状況について説明】</p> <p>●データの分析は地元業者なのか？委託料は市で払う？ →地元ではない。予算では55万円。補助が出る予定。</p> <p>●指標を地域ごとに決めるということか？標準化されるのか？ →県で指標を策定中である。</p> <p>&lt;異議無く了承&gt;</p>
<p>備考</p>	<p>次回開催予定 令和6年1月下旬～2月中旬</p>